平成21年度 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ ルート活動報告









釧路湿原エリア

阿寒湖エリア

弟子屈エリア

中標津エリア

- 1. ルート運営活動計画の進捗状況
- 2. 活動団体の活動状況及び課題
- 3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
- 4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題
- 5. 平成20年度活動報告への助言に対する状況報告

ルート名称:釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

報告者:ルート運営代表者会議 会長 桐木茂雄

報告年月:2010/3/31

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	総括
地域の資源を知る・活かすことによる、多様な道東ブラント			1	シーニックカフェルート連携実施	シーニックカフェプロジェクト、参 加シーニックカフェ(pan de pan、 Home Sweet Home、caffé kaiyodai、gelato siretoco)	●カフェ営業: 通年(一部冬期休業) ●スタンブラリー実施: 平成21年7月20日 -10月31日 ●カフェミーティング実施: 平成21年5月 11日: 7月13日 - 10月8日 - 12月9日 ●オータムフェスタへの参加: 平成21年9 月26日	30人	KU-1	○地域を知る・活かす(自然・景観・産業) ・過年度からの継続活動として「シーニックカフェルー ・過年度からの継続活動として「シーニックカフェルー ・連携実施」「既存植樹活動への協力」「沿道花壇へ の植栽」「ルートHPの更新」を実施した。 ・「道東ウォーキングツーリズム推進検討」について は、昨年度の中標津エリアの調査を経て阿寒湖エリ アでの取り組みも開始した。
づくり <知る・活かす>			2	既存植樹活動への協力	虹別コロカムイ会、弟子屈町	平成21年5月17日、6月1日	400人 (ルートより 18人)		・[1)-③景勝地や景観ポイントを見つける・活かす] では、ルート中心メンバーによる「エコツアー体験調査」や「外国人ドライブ観光モデルツアー」を実施し、
		①まちを知る・人を知る		沿道花壇への植栽	阿寒町花いつばい運動推進協議会、 阿寒湖温泉運舎町内会、NPO法人 阿寒親光協会まちづくり機構、弟子 屈町自治会連合会、弟子屈町兩 会、摩周湖世界遺産登録実行委員 会、中標津町商工会青年部、中標津 町商工会女性部、標茶町虹別市街 町内会	平成21年6月(各団体個別実施)	1433人		新たな地域の魅力発掘、魅せ方の手法等について、 把握し検討を行った。 ・過年度からの活動を含め、"地域を知る"という意味 での活動はある程度実施している。今後は、"活かし 方"について具体的なアクションに移るよう進める必 要がある。
			4	ルートHPの更新	情報広報部会	通年(随時)	地域ライター 37人・月平均 6000アクセス	KU-3	
		②自然環境を知る・活かす	2	既存植樹活動への協力	虹別コロカムイ会、弟子屈町	平成21年5月17日、6月1日	400人 (ルートより 18人)		
		(2)日然環境で知る・177.9	5	道東ウォーキングツーリズム推進検討	景観まちづくり部会(Clear Stream Walking推進プロジェクト)	平成21年11月5日(第一回調査 会)	15人	KU-2	
		③景勝地や景観ポイントを見つける・	6	エコツアー体験調査(釧路川カヌー体験)	ルート運営委員会・弟子屈エリア	平成21年8月20日	20人		
		活かす	7	 外国人ドライブ観光モデルツアー 	観光交流部会(ルートツーリズム 推進プロジェクト)	平成22年3月20日~21日	4人		
		④温泉を知る・活かす	1	シーニックカフェルート連携実施(地域のおもてなし拠点づくり)-シーニックカフェ「Home Sweet Home]	弟子屈町商工会、摩周湖世界遺産登録実行委員会、ホームスイートホーム	平成20年4月28日~11月3日	月100人	KU-1	
		(学) 温水される つねがり	1	シーニックカフェルート連携実施(地域のおもてなし拠点づくり)-シーニックカフェ「Pan de Pan」	パン・デ・パン	通年	月150人	KU-1	
		⑤体験活動を知る・活かす	5	道東ウォーキングツーリズム推進検討	景観まちづくり部会(Clear Stream Walking推進プロジェクト)	平成21年11月5日(第一回調査 会)	15人	KU-2	
	2) 食を知る・活かす		1	シーニックカフェルート連携実施	シーニックカフェブロジェクト、参 加シーニックカフェ(pan de pan、 Home Sweet Home、caffé kaiyodai、gelato siretoco)	●カフェ営業:通年(一部冬期休業) ●スタンプラリー実施:平成21年7月 20日-10月31日 ●カフェミーティング実施:平成21年5 月11日・7月13日・10月8日・12月9日 ●オータムフェスタへの参加:平成21 年9月26日	30人	KU-1	○食を知る・活かす ・活動はシーニックカフェに関連する活動が中心となっている。過年度から実施している「シーニックカフェルート連携実施」や「シーニックカフェ開陽台牧場 2009」に加え、本年度は初めてルート主催イベントである「オータムフェスタ2009」を実施した。・・「オータムフェスタ2009」の企画提案は、カフェスタッ フミーティングからであり、地域の食とシーニックバイ
			1	シーニックカフェルート連携実施-シーニック カフェ「Home Sweet Home」	弟子屈町商工会、摩周湖世界遺産登録実行委員会、ホームス イートホーム	平成21年4月25日~11月30日	月100人	KU-1	ウェイの周知を兼ねたイベントを実施した。摩周そば や中標準牛祐のスイーツ、雄阿寒岳の伏流水を使用 したパンなどルートで採れた食を提供した。
		①地場産品を知る・伝える	1	シーニックカフェルート連携実施-シーニック カフェ「カフェカイヨウダイ」	シーニックカフェ「カフェカイヨウダ イ」、中標津町商工会青年部	平成21年4月25日~10月31日	2500人	KU-1	・今後も地域の食を周知するイベントを、定期的に開催する予定である。
			1	シーニックカフェルート連携実施-シーニック カフェ「Pan de Pan」	パン・デ・パン	通年	月150人	KU-1	
			1	シーニックカフェルート連携実施-シーニック カフェ「ジェラートシレトコ」	シーニックカフェ「ジェラートシレトコ」、中標津町商工会青年部	週 午	2000人	KU-1	
			8	シーニックカフェ開陽台牧場2009	中標津町商工会青年部	平成21年7月18日~19日·25日 ~26日	191人	KU-1	
			1	オータムフェスタ2009	ルート運営委員会	平成21年9月26日	1000人	KU-1	

ルート(エリア))運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況	総括
1 地域の資源を	2)食を知る・活かす	②新たな地域食材を知る・活かす	1	シーニックカフェルート連携実施(地域のおもてなし拠点づくり)-シーニックカフェ「Home Sweet Home]	弟子屈町商工会、摩周湖世界遺産登録実行委員会、ホームス イートホーム	平成21年4月25日~11月30日	月100人	KU-1	
知る・活かすことによる、多様		(道東の新たな食文化づくり)	1	オータムフェスタ2009	ルート運営委員会	平成21年9月26日	1000人	KU-1	
な道東ブラント づくり <知る・活か す>	3)文化や歴史を知 る・活かす	①地域の各種文化を知る・活かす	9	懐かシーニックパネル展の開催	阿寒湖エリア(NPO法人阿寒観 光協会まちづくり推進機構、釧 路市博物館、ルート運営委員会	●阿寒湖エリア:平成21年4月1日~20日 ● 釧路市博物館「収蔵資料展」:平成21年4月23日~5月31日 ●シーニックバイウェイ北海道全道会議2009「ミニ懐かシーニックパネル展」:平成21年11月28日	・過年度からの継続 ・型 1000人 ・音後は、「懐かシー 増やし多くの方に周		○文化や歴史を知る・活かす ・過年度からの継続活動である「懐かシーニックパネル展」を3箇所で実施した。 ・今後は、「懐かシーニックパネル展」の開催回数を増やし多くの方に周知を進めると共に、ルートの文化や歴史に関る資料の発掘を行う予定である。
		②地域の歴史を知る・活かす	9	懐かシーニックパネル展の開催	阿寒湖エリア(NPO法人阿寒観 光協会まちづくり推進機構)、釧路市博物館、ルート運営委員会	●阿寒湖エリア:平成21年4月1日~20日 ● 釧路市博物館「収蔵資料展」:平 成21年4月23日~5月31日 ●シーニックパイウェイ北海道全道 会議2009「ミニ懐かシーニックパネル 展」:平成21年11月28日	1000人		
2 個性・強みとな	1)地域と資源をつな ぐ"道(沿道景観)" を整える		10	阿寒・摩周・中標津リレー清掃「阿寒湖エリア・幸運の森商店街清掃」	NPO法人阿寒観光協会まちづく り推進機構	平成21年4月24日	50人	KU-4	○地域と資源をつなぐ"道(沿道景観)"を整える ・過年度からの継続活動として定着している春の清掃 〈阿寒・摩周・中標津リレー清掃)であるが、今年は3
る地域資源 や、魅力ある4 エリアをつな			11	阿寒・摩周・中標津リレー清掃「中標津奉仕 清掃」	中標津町商工会青年部、中標津 町商工会女性部	平成21年5月31日	20人	KU-4	エリアで実施した。沿道景観の美化だけではなく、エリア間で相互協力しながら行うため、活動メンバーの精神的な連携を深めるきっかけづくりになっている。
ぎ整えることによる、競争力のある地域		①沿道景観を整える	12	阿寒・摩周・中標津リレー清掃「弟子屈リア 摩周湖クリーンウォーク2009」	弟子屈町商工会、摩周湖世界遺 産登録実行委員会、中標津町商 工会青年部	平成21年6月6日	200人	KU-4	・「懐かシーニックパネル展」では、昭和初期の道路 や文化が伝わるアマチュアカメラマンの写真を展示 し、みちの物語を伝えている。来年度も、実施回数を
ガのある地域 (ルート)づくり <整える・つなぐ >			3	沿道花壇への植栽	阿寒町花いつばい運動推進協議会、 阿寒湖温泉連合町内会、NPO法人 阿寒観光協会まちづく機構、弟子 屈町自治会連合会、弟子屈町商工 会、摩周湖世界遺産登線実行委員 会、中標津町商工会青年部、中標津 町商工会女性部、標茶町虹別市街 町内会	平成21年6月(各団体個別実施)	1433人		増やし、多くの方に伝えて行きたい。
		②物語のあるみちをつくる	9	懐かシーニックパネル展の開催	阿寒湖エリア(NPO法人阿寒観 光協会まちづくり推進機構、釧路市博物館、ルート運営委員会	●阿寒湖エリア:平成21年4月1日~20日 ● 釧路市博物館「収蔵資料展」:平 成21年4月23日~5月31日 ●シーニックパイウェイ北海道全道 会議2009「ミニ懐かシーニックパネル 展」:平成21年11月28日	1000人		
	2)観光客を受け入れる環境を整える	①おもてなしの質を整える	1	シーニックカフェルート連携実施	シーニックカフェプロジェクト、参 加シーニックカフェ(pan de pan、 Home Sweet Home, caffé kaiyodai、gelato siretoco)	●カフェ営業:通年(一部冬期休業) ●スタンプラリー実施:平成21年7月 20日-10月31日 ●カフェミーティング実施:平成21年5 月11日・7月13日・10月8日・12月9日 ●オータムフェスタへの参加:平成21 年9月26日	30人	KU-1	○観光客を受け入れる環境を整える ・「シーニックカフェルート連携実施」では、定期的にカフェミーティングを開催しながら、現場のスタッフが中心となって、観光客の受け入れ環境(おもてなし、情報発信等)の向上を目指した活動を行っている。・今年度の活動は、『ドライブフリーマップの発行』「スタンプラリーの開催」『ルート主催イベント オータム・フェスタの企画』『シーニックカフェの想い(店内掲示
			7	外国人ドライブ観光モデルツアー	観光交流部会(ルートツーリズム 推進プロジェクト)	平成22年3月20日~21日	4人		のシーニックカフェ活動PR文章)の作成と掲示』等がある。来年度以降も、ブラッシュアップを図りながら、継続した活動に繋げる。 ・また、「外国人ドライブ観光モデルツアー」を実施した。中国・台湾・韓国の留学生と一緒に、ルート内観光案内所やシーニックカフェ、景勝地などの外国人案
	Ç	②既存施設の質を整える	1	シーニックカフェルート連携実施	シーニックカフェブロジェクト、参 加シーニックカフェ(pan de pan、 Home Sweet Home、caffé kaiyodai、gelato siretoco)	●カフェ営業:通年(一部冬期休業) ●スタンプラリー実施:平成21年7月 20日-10月31日 ●カフェミーティング実施:平成21年5 月11日・7月13日・10月8日・12月9日 ●オータムフェスタへの参加:平成21 年9月26日	30人		内状況のチェックを行った。調査結果を元に、外国人 観光客の受け入れ環境の向上に努めたい。

ルート(エリア)運営活動計画方針		ルート(エリア)運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括
2 個性・改立した	3)地域の魅力(資源)をつなぎ感動を		8	シーニックカフェ開陽台牧場2009	中標津町商工会青年部	平成21年7月18日~19日·25日 ~26日	191人	- 大行曲 つ	○地域の魅力(資源)をつなぎ感動を提供する ・実施した活動では、「シーニックカフェルート連携実施」や「シーニックカフェ開陽台牧場2009」の開催の
個性・強みとなる地域資ある4 で、魅力をつるである4 で、整るる、競性であるないである。 があるる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、		①地域の魅力(景観)をつないだ感動ドライブコースの提供	1	シーニックカフェルート連携実施	シーニックカフェプロジェクト、参 加シーニックカフェ(pan de pan、 Home Sweet Home、caffé kaiyodai、gelato siretoco)	●カフェ営業: 通年(一部冬期休業) ●スタンプラリー実施: 平成21年7月20日 -10月31日 ●カフェミーティング実施: 平成21年5月 11日・7月13日・10月8日・12月9日 ●オータムフェスタへの参加: 平成21年9 月26日	30人	KU-1	他、「オータムフェスタ2009」が該当する。 ・「オータムフェスタ2009」では、道の駅摩周温泉近くの特設会場で実施したため、多くの観光客が来場した。シーニック観光案内所を開設し、地域の観光情報の発信を行った。 ・また、調査検討を行った活動では「エコツアー体験」 調査(創路川力ヌー体験)「オータムフェスタ2009」
(ルート)づくり <整える・つな			1	オータムフェスタ2009	ルート運営委員会	平成21年9月26日	1000人	KU-1	「道東ウォーキングツーリズム推進検討」「外国人ドライブ観光モデルツアー」が該当する。来年度は、調査
<i><</i> >			1	シーニックカフェルート連携実施	シーニックカフェプロジェクト、参 加シーニックカフェ(pan de pan、 Home Sweet Home、caffé kaiyodai、gelato siretoco)	●カフェ営業:通年(一部冬期休業) ●スタンプラリー実施:平成21年7月20日 -10月31日 ●カフェミーティング実施:平成21年5月 11日・7月13日・10月8日・12月9日 ●オータムフェスタへの参加:平成21年9 月26日	30人	KU-1	検討した事項を対して、具体的な行動に繋げていく。 要がある。
		②地域の魅力(体験)をつないだ道 東ツーリズムの提供	6	エコツアー体験調査(釧路川カヌー体験)	ルート運営委員会・弟子屈エリア	平成21年8月20日	20人		
		X / / / X Z VI / E / X	1	オータムフェスタ2009	ルート運営委員会	平成21年9月26日	1000人	KU-1	
			5	道東ウォーキングツーリズム推進検討	景観まちづくり部会(Clear Stream Walking推進プロジェクト)	平成21年11月5日(第一回調査 会)	15人	KU−2	
			7	外国人ドライブ観光モデルツアー	観光交流部会(ルートツーリズム 推進プロジェクト)	平成22年3月20日~21日	4人		
	4)各種情報を伝え る・蓄える		1	シーニックカフェルート連携実施	シーニックカフェプロジェクト、参加シーニックカフェ(pan de pan、 Home Sweet Home、caffé kaiyodai、gelato siretoco)	●カフェ営業: 通年(一部冬期休業) ●スタンプラリー実施: 平成21年7月20日 -10月31日 ●カフェミーティング実施: 平成21年5月 11日・7月13日・10月8日・12月9日 ●オータムフェスタへの参加: 平成21年9 月26日	30人	KU-1	○各種情報を伝える・蓄える ・シーニックカフェでのドライブ観光情報の発信の他情報広報部会ではHPによる情報発信が積極的に行われた。過年度からの継続活動である「ルートHPの更新」「ルートHPのフォトライブラリーの運営」「英語トルートHPの運営」の他、新たに「モバイルルートHの作成」が行われた。シーニックカフェで入手するパ
		①HP・各種広報誌等による情報提	10	モバイル版ルートHPの作成	情報広報部会	検討会実施:平成21年11月4日、 平成22年3月9日	20人	KU-3	ンフレットなどの紙媒体からの観光情報、カフェスタ、フとのコミュニケーションで把握する"旬の地域情報の他、移動中にも確認できる情報媒体(モバイル版
		供	4	ルートHPの更新	情報広報部会	通年(随時)	地域ライター 37人・月平均 6000アクセス	KU-3	ルートHP)を作成することで、ルート来訪者の利便性向上に期待できる。来年度以降も、内容のブラッシーアップを図りながら、モバイル版ルートHPの周知活動
			11	ルートHP内フォトライブラリーの運営	情報広報部会	通年	月間平均 6000アクセス	KU-3	を行いたい。
			12	英語版ルートHPの運営	情報広報部会	通年	月間平均 6000アクセス	KU-3	
		②観光案内施設等による情報提供	1	シーニックカフェルート連携実施	シーニックカフェプロジェクト、参 加シーニックカフェ(pan de pan、 Home Sweet Home、caffé kaiyodai、gelato siretoco)	●カフェ営業:通年(一部冬期休業) ● スタンプラリー実施: 平成21年7月20日 - 10月31日 ●カフェミーティング実施: 平成21年5月 11日・7月13日・10月8日・12月9日 ●オータムフェスタへの参加: 平成21年9 月26日	30人	KU-1	
			8	シーニックカフェ開陽台牧場2009	中標津町商工会青年部	平成21年7月18日~19日·25日 ~26日	191人		
			1	オータムフェスタ2009	ルート運営委員会	平成21年9月26日	1000人	KU-1	
			10	モバイル版ルートHPの作成	情報広報部会	検討会実施:平成21年11月4日、 平成22年3月9日		KU-3	
		③各種情報の蓄積(アーカイブづく	4	ルートHPの更新	情報広報部会	通年(随時)	地域ライター 37人・月平均 6000アクセス	KU-3	
		9)	11	ルートHP内フォトライブラリーの運営	情報広報部会	通年	月間平均 6000アクセス	KU-3	

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	総括
			12	英語版ルートHPの運営	情報広報部会	通年	月間平均 6000アクセス	KU-3	
3 地域内資源循	1)自然と共に生きる意識を育てる	①地域(こども達)への環境教育	1	オータムフェスタ2009	ルート運営委員会	平成21年9月26日	1000人	KU-1	○自然と共に生きる意識を育てる ・「オータムフェスタ2009」では、シーニック○×クイズ を開催し、地域資源や歴史、文化に関するクイズを出
環の実現による、持続可能な地域(ルー		①地域(ここで建)、砂塊塊製目	13	摩周ウィンターフェスタ2010	摩周ウィンターフェスタ実行委員 会(弟子屈町商工会、摩周湖世 界遺産登録実行委員会他)	平成22年2月13日~14日	6000人		題した。大人だけではなく、多くの小学生が参加した。 ・毎年恒例となっている「摩周ウィンターフェスタ2010」 は、雪像づくりコンテストや氷上綱引きなど、大人から
ト)づくり <創る・整える>		②来訪者(観光客)へのインタープリ	5	道東ウォーキングツーリズム推進検討	景観まちづくり部会(Clear Stream Walking推進プロジェクト)	平成21年11月5日(第一回調査 会)	15人	KU-2	子どもまでが、弟子屈の冬を楽しめるイベントである。 ・中標津エリアに続き阿寒湖エリアで実施された「道
		テーション	7	外国人ドライブ観光モデルツアー	観光交流部会(ルートツーリズム 推進プロジェクト)	平成22年3月20日~21日	4人		東ウォーキングツーリズム推進検討」では、国立公園 内で新規ルートを設定する予定で検討を進めており、 観光客への自然保護に関るインタープリテーションも 想定し進めている。
	2)自然を保全・活用する仕組みを創る	①自然を守るルールをつくる	5	道東ウォーキングツーリズム推進検討	景観まちづくり部会(Clear Stream Walking推進プロジェクト)	平成21年11月5日(第一回調査 会)	15人	KU-2	だたし述めている。 ・「外国人ドライブ観光モデルツアー」の調査結果よる し、景勝地やグルメを楽しむ他、地域産業や自然特性についても学びたいという意見があり、今後は外国
			5	道東ウォーキングツーリズム推進検討	景観まちづくり部会(Clear Stream Walking推進プロジェクト)	平成21年11月5日(第一回調査 会)	15人	KU-2	大観光客へのインタープリテーションも視野を入れる。
			2	既存植樹活動への協力	虹別コロカムイ会、弟子屈町	平成21年5月17日、6月1日	400人 (ルートより 18人)		○自然を保全・活用する仕組みを創る ・前述した、阿寒湖エリアでの「道東ウォーキングツー リズム推進検討」の他、シーニックカフェでは、自然保
		②自然を保護・育成する仕組みをつくる	1	シーニックカフェルート連携実施	シーニックカフェプロジェクト、参 加シーニックカフェ (pan de pan、 Home Sweet Home、caffé kaiyodai、gelato siretoco)	●カフェ営業:通年(一部冬期休業) ●スタンプラリー実施:平成21年7月 20日-10月31日 ●カフェミーティング実施:平成21年5 月11日・7月13日・10月8日・12月9日 ●オータムフェスタへの参加:平成21 年9月26日	30人	KU-1	プスコルビスの からない ニークンの いまたを開始した。 エコバッグの購入代金に、苗木一本分の寄付が付い ており、これまでに70枚近くの売上があった。 ・また、シーニックカフェ「Home Sweet Home」では、 庭肉バーガーの売上の一部をシカの食害防止の寄 与に充てている。
			1	シーニックカフェルート連携実施-シーニック カフェ「Home Sweet Home」	弟子屈町商工会、摩周湖世界遺産登録実行委員会、ホームス イートホーム	平成21年4月25日~11月30日	月100人	KU-1	
	3)循環型社会のビジネスモデルを育てる	①コミュニティビジネスを育てる	1	シーニックカフェルート連携実施	シーニックカフェプロジェクト、参 加シーニックカフェ(pan de pan、 Home Sweet Home、caffé kaiyodai、gelato siretoco)	●カフェ営業:通年(一部冬期休業) ●スタンブラリー実施:平成21年7月 20日-10月31日 ●カフェミーティング実施:平成21年5 月11日・7月13日・10月8日・12月9日 ●オータムフェスタへの参加:平成21 年9月26日	30人	KO 1	○情環型社会のビジネスモデルを育てる ・「シーニックカフェルート連携実施」では、収益獲得の第一段階として、オリジナルエコバッグの販売を開始した。売上の一部は、シーニックカフェ運営費にあて、自己資金による運営を目指している。 ・「道東ウォーキングツーリズム推進検討」では、まだ観光客を呼び込める段階ではないが、着実に基盤となるルート作りが進んでおり、今後は受け入れ体制を
		②地域経済循環の仕組を創る	1	シーニックカフェルート連携実施	シーニックカフェプロジェクト、参 加シーニックカフェ(pan de pan、 Home Sweet Home, caffé kaiyodai、gelato siretoco)	●カフェ営業:通年(一部冬期休業) ●スタンブラリー実施:平成21年7月 20日-10月31日 ●カフェミーティング実施:平成21年5 月11日・7月13日・10月8日・12月9日 ●オータムフェスタへの参加:平成21 年9月26日	30人	KU-1	整理する予定である。
			5	道東ウォーキングツーリズム推進検討	景観まちづくり部会(Clear Stream Walking推進プロジェクト)	平成21年11月5日(第一回調査 会)	15人	KU-2	

Clear Stream Scenic Byway

シーニックカフェ ルート連携実施

- 【概 要】ルート内4箇所の既存店舗連携による、ドライブ情報拠点づくりを行っている。定期的にカフェスタッフミーティングを開催し、「ドライブ情報の発信」や「おもてなし向上」に向けた企画検討を実施している。過年度からの継続事業に加え、今年度は、苗木一本分の寄与が付いたオリジナルエコバッグの販売試行、観光客から問合せの多い項目を整理しドライブフリーマップとして発行、店内設置用のシーニックカフェPR文章(シーニックカフェの想い)の作成と掲示、ルート主催イベント「オータムフェスタ2009」の企画等を実施した。
- 【日 時】カフェは通年営業(一部冬期休業あり)、スタンプラリー実施(7/20-10/31)、カフェミーティングの実施(5/11、7/13、10/8、12/9 12:00-15:00)
- 【場 所】シーニックカフェ(阿寒湖エリア:パン・デ・パン弟子屈エリア:ホームスイートホーム、中標津エリア:カフェカイヨウダイ、ジェラートシレトコ)カフェミーティング(5/11阿寒湖まりむ館、7/13弟子屈町縄のれん、10/8弟子屈町商工会、12/9中標津町経済センター)
- 【主 催】釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ シーニックカフェプロジェクト、シーニックカフェ(パン・デ・パン、ホテルレイクスパたかだ、ホームスイートホーム、カフェカイヨウダイ、ジェラートシレトコ)
- 【協 力】釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ 情報広報部会(広報資料等の作成協力)
- 【活動団体名】弟子屈町商工会、摩周湖世界遺産登録実行委員会、中標津町商工会青年部、NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構、ボランティアネット ワークチャレンジ隊

【参加人数】30人 【来場人数】8400人(カフェ利用者総計)

シーニックカフェ

シーニックカフェプロジェクトの活動 <平成21年度の活動例>



●パン・デ・パン



●ホームスイートホーム



ジェラート・シレトコ

●カフェ・カイヨウダイ



子屈エリア カフェ カフェ

定期的なミーティングの実施し、連携企画の立案や実施を行う



ナータムフェスタ2009の企画・カフェブース運営



BELTE BRUTCHER BETTE BRUTCHER BETTE STATE BRUTCHER STATE STATE

The second secon

スタンプラリーの実施

オリジナルエコバッグの試行販売

ドライブフリーマップの発行

Clear Stream Scenic Byway

道東ウォーキングツーリズム推進検討

【概要】平成19年度より行われている中標津エリアでの検討に引き続き、阿寒湖エリアでも道東ウォーキングツーリズム推進に向けた調査を実施した。阿寒国立公園内 阿寒湖ボッケ〜滝口周辺の新規ルート設置を想定し、土地の管理者や地域住民、地域団体を含めた調査会を実施した。調査会では、ルート設定に向けた課題や方向性を抽出した。次年度以降は、より具体的なルートづくりに繋げる予定である。

【日 時】11月15日 13:00~16:00 (第一回調査会)

【場 所】阿寒湖ボッケ〜滝口周辺(第一回調査会・現地調査)、阿寒湖まりむ館(第一回調査会・検討会)

【主 催】景観まちづくり部会(Clear Stream Walking推進プラン)、阿寒湖エリア

【活動団体】NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構

【協 力】釧路市阿寒行政センター阿寒湖畔支所、北海道釧路支庁、北海道森林管理局根釧西部森林管理所 (財)前田一歩園財団

【参加人数】15人 【来場者数】なし(調査のため計測不可能)

選出版が回転。この大 連出版の回転、この大 連出版の回転を表現した の回版を表現。 のの形を表現の した。 ただが のの形を表現の した。 ただが のの形を表現の した。 ただが のの形を表現の した。 ただが のの形を表現の のの形を表現の のであるの間について のであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのである。 のである。









第一回調査会 当日配布資料(春の事前調査結果より)

現地調査の様子

検討会の様子

ルート情報の発信(ルートHP・モバイル版ルートHP)

【概 要】平成17年度より実施している、ルートHPによる地域情報の発信を継続的に実施し、サイトのリニューアルも 行った。またモバイル版ルートHPの作成検討を実施した。多言語翻訳版サイト(英語・中文繁体・中文簡体・ ハングル)も作成し、シーニックカフェ等の情報拠点だけではなく、移動中にも地域情報を入手できる仕組み を整えた。今後も「旬が伝わる」「顔が見える」情報発信を目指し、活動を継続する予定である。

【日 時】モバイル版HP検討会 11/4中標津経済センター 16:00-17:00、3/9釧路市民活動センター 16:00-17:00

【場所】http://www.scenic946.jp/ 【主催】釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ 情報広報部会

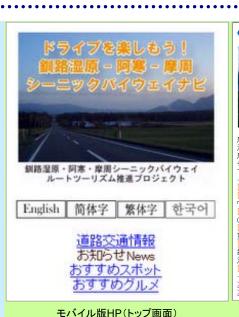
【活動団体名】ボランティアネットワーク・チャレンジ隊、(有)阿寒ネイチャーセンター、NPO法人阿寒観光協会まちづ くり推進機構、弟子屈町商工会、摩周湖世界遺産登録実行委員会、中標津町商工会青年部

【協 力】37名の地域住民、ルート運営行政連絡会議

【参加人数】37名

【来場者数】ルートHP/月平均6000アクセス、モバイル版HP/平成22年3月開設のため調査中







Clear Stream Scenic Byway

阿寒・摩周・中標津リレー清掃

- 【概要】今年で5年目の活動となり、春の恒例行事となっている清掃活動を行った。今年は、阿寒湖エリア、弟子屈エリア、中標津エリアの3箇所で実施した。エリア間で連携・協力(=互いにお手伝い)することにより、沿道景観の美化だけではなく、エリア間のコミュニケーションの機会となっている。
- 【日 時】阿寒湖エリア 幸運の森商店街清掃(4/24 9:00-12:00)・弟子屈エリア 摩周湖クリーンウォーク(6/6 9:00-12:00) 中標津エリア 中標津清掃奉仕活動(5/31 8:00-12:00)
- 【場 所】阿寒湖エリア 幸運の森商店街・弟子屈エリア 国道241号、243号、391号を含む弟子屈町内の沿道 中標津エリア 中標津市街地(町道)
- 【主 催】釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ 景観まちづくり部会
- 【活動団体名】NPO法人阿寒観光協会、阿寒湖温泉連合町内会、(有)阿寒ネイチャーセンター、弟子屈町商工会 摩 周 湖 世 界 遺 産 登 録 実 行 委 員 会 、 弟 子 屈 町 自 治 会 連 合 会 、 中 標 津 町 商 工 会 青 年 部 (社)中標津町青年会議所

【協 力】弟子屈町、中標津町 【参加人数】50人(ルートからの参加者) 【来場者数】阿寒湖エリア50名、弟子屈エリア200名、中標津エリア20名







阿寒湖エリア 幸運の森商店街清掃

弟子屈エリア 摩周湖クリーンウォーク

中標津エリア 中標津町清掃奉仕活動

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

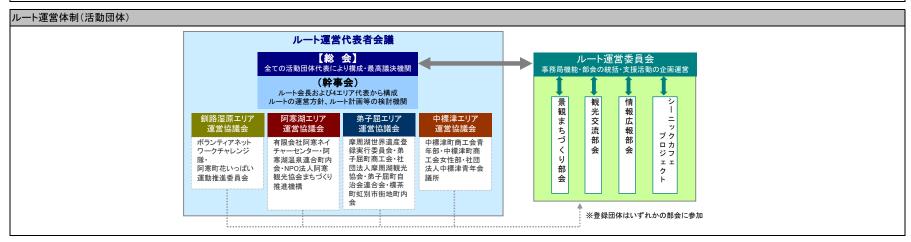
ルート名称:釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

報告者:ルート運営代表者会議 会長 桐木茂雄

報告年月:2010/3/31

活動団体

釧路湿原エリア:ボランティアネットワークチャレンジ隊・阿寒町花いっぱい運動推進委員会 阿寒湖エリア:NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構、(有)阿寒ネイチャーセンター、阿寒湖温泉連合町内会 弟子屈エリア:摩周湖世界遺産登録実行委員会、弟子屈町商工会、(社)摩周湖観光協会、弟子屈町自治会連合会、標茶町虹別市街町内会 中標津エリア:中標津町商工会青年部、(社)中標津青年会議所、中標津町商工会 女性部 **〈全13団体〉**



基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営代表者会 議			●6/16 (総会)										幹事会・運営委員 会の定期的な開催 の他、本年度は
幹事会・運営委員会	●4/20 (合同)	●5/22 (合同)			●8/7 (合同)		●10/8 (合同)	●11/17 (合同)	●12/17 (合同)			●3/9	ルート主催イベント の開催に伴い実行
分科会		●5/11 カフェミーティング	●6/11 情報広報部会	●7/13 カフェミーティング			●10/8 カフェミーティング	●11/4 情報広報部会	●12/9 カフェミーティング				委員会を開催した。 しかしながら、開催 していない分科会も
実行委員会等				●7/13 オータムフェスタ 実行委員会	●8/7 オータムフェスタ 実行委員会		●10/8 オータムフェスタ 反省会						あり、次年度は積極的な開催を行いたい。

ルート名称:釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ	報告者:釧路開発建設部	報告年月:2009/3/31

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政連絡会議の実施		●5/28 (担当者)		●7/30 (本会)									5月に担当者会議、7月 に本会を実施した。次年 度以降も、積極的に開催 を行いたい。

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称: 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ 報告者: 釧路開発建設部 報告年月: 2010/3/31

ルート(エリア) 運	置営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	平成21年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
		①まちを知る・人を知る	シーニックカフェルート連携実施 (地域のおもてなし拠点づくり)へ の参加	平成21年5月11 日、7月13日 9月1日~10日、9 月2日~26日、10 月8日、12月9日	行連全機関	オータムフェスタのポスター掲示	シーニックカフェルート連携実施におけるカフェミーティング等に参加した。今年はルート独自のイベントが開催され、	KU−1
	1)自然を知る・		ルートHPを活用した全国の一般 ユーザーとの双方向交流	通年	釧路開発建設部	・地域住民がライターとなり、情報発信しているHPに釧路開発建設部の3名がライター登録して、旬な情報を提供した・各行政機関担当者にライター登録をお願いし、旬な情報を提供できる体制づくりが必要である		KU-3
	活かす(自然・ 景観・産業)	②自然環境を知る・活かす	既存植樹活動への協力	平成21年6月1日	弟子屈町、根釧 西部森林管理 署、釧路支庁、釧 路開発建設部	・弟子屈エリアで実施された既存植樹活動への参加協力において、釧路開発建設部などが参加し、関係自治体と活動団体の情報交換を行った。		-
1 地域の資源を 知る・活かすこ		③景勝地や景観ポイントを見 つける・活かす	弟子屈力ヌー探検	平成21年8月2日	釧路開発建設部	・釧路開発建設部職員のカヌー経験者が弟子屈エリアの景観ポイントを確認するために企画した。初めて体験する活動団体の方もいて、景観資源を再確認した。		_
とによる、多様		④温泉を知る・活かす	-	-	-			_
な道東ブラント づくり <知る・活かす >		⑤体験活動を知る・活かす	弟子屈力ヌー探検	平成21年8月2日	釧路開発建設部	・釧路開発建設部職員のカヌー経験者が弟子屈エリアの景観ポイントを確認するために企画した。初めて体験する活動団体の方もいて、景観資源を再確認した。		_
	2)食を知る·活 かす	①地場産品を知る・伝える	シーニックカフェルート連携実施 (地域のおもてなし拠点づくり)へ の参加		行連全機関	・活動内で実施された、シーニックカフェスタッフミーティングに、弟子屈町、釧路開発建設部から3名が参加し、積極的な意見交換を行った・9月1日~10日根室支庁内のスタンプラリーキャンペーンにて、カフェスタンプラリーを掲示・オータムフェスタのポスター掲示		KU-1
		②新たな地域食材を知る・活かす(道東の新たな食文化づくり)	-	-	-	-		-
		①地域の各種文化を知る・活かす	-	-	-	-		_
	3)文化や自然を知る・活かす	②地域の歴史を知る・活かす	懐かシーニックパネル展の開催	平成21年4月1日 ~20日、4月23日 ~5月31日、11月 28日	NPO法人阿寒観 光協会まちづくり 推進機構、釧路 市博物館、ルート 運営委員会	団体と連携しながら積極的なルートPR		_

ルート(エリア) 遺	運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	平成21年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
			釧路湿原・阿寒・摩周・中標津リレー清掃「中標津エリア、弟子屈エリア」への参加	平成21年5月31 日、6月6日	中標津町、弟子 屈町、釧路開発 建設部	・釧路開発建設部から15名が参加し、参加者と積極的な情報交換、交流を行った	・既存植樹活動、清掃活動、シーニックカフェルート連携実施におけるカフェミーティング等に参加した。今年はルート	KU-4
をつなぐ	1) 地域と資源 をつなぐ"道(沿 道景観)"を整	①沿道景観を整える	沿道花壇への植栽	平成21年6月(各 団体個別実施)		・各エリアで実施された沿道花壇への植栽活動に、釧路開発建設部などが参加 し関係団体の参加者等と積極的な交流 を行った	Rを行うことにより連携した活	_
2 個性・強みとなる地域のあれるないでは、 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	える		道路附属物の適正化	平成22年2月24 日、3月2日	釧路市、標茶町、 中標津町、釧路支 庁、根室支庁、釧	・国道の沿道景観改善に向けて、道路 案内標識の撤去箇所について、現地立 会及び検討会を実施し意見交換を行っ た。また、わかりやすい道路案内標識 の整備に向けた検討会を実施し、地域 のニーズをふまえた配置計画を策定し た ・弟子屈町屈斜路地区で、表示が重複 している警戒標識、路線番号標識の2 箇所について撤去を行った		_
		②物語のあるみちをつくる	-	-	-	-		_
	2)観光客を受け入れる環境	①おもてなしの質を整える	シーニックカフェルート連携実施 (地域のおもてなし拠点づくり)へ の参加	平成21年5月11日、7月13日9月1日~10日、9月2日~26日	行連全機関	・活動内で実施された、シーニックカフェスタッフミーティングに、弟子屈町、釧路開発建設部から3名が参加し、積極的な意見交換を行った・9月1日~10日根室支庁内のスタンプラリーキャンペーンにて、カフェスタンプラリーを掲示・オータムフェスタのポスター掲示		KU-1
	を整える	②既存施設の質を整える	シーニックカフェルート連携実施 (地域のおもてなし拠点づくり)へ の参加	平成21年5月11 日、7月13日 9月1日~10日、9 月2日~26日	行連全機関	・活動内で実施された、シーニックカフェスタッフミーティングに、弟子屈町、釧路開発建設部から3名が参加し、積極的な意見交換を行った・9月1日~10日根室支庁内のスタンプラリーキャンペーンにて、カフェスタンプラリーを掲示・オータムフェスタのポスター掲示		KU-1

ルート(エリア)運	當活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	平成21年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
	3)地域の魅力(資源)をつな	いだ感動ドライブコースの提	シーニックカフェルート連携実施 (地域のおもてなし拠点づくり)へ の参加	平成21年5月11 日、7月13日 9月1日~10日、9 月2日~26日、10 月8日、12月9日	行連全機関	・9月1日~10日根室支庁内のスタンプ ラリーキャンペーンにて、カフェスタンプ ラリーを掲示	・既存植樹活動、清掃活動、シーニックカフェルート連携実施におけるカフェミーティング等に参加した。今年はルート独自のイベントが開催され、PRを行うことにより連携した活動ができた。また、関係機関と連	KU-1
2 個性・強みとな る	ぎ感動を提供 する	②地域の魅力(体験)をつないだ道東ツーリズムの提供	シーニックカフェルート連携実施 (地域のおもてなし拠点づくり)へ の参加		行連全機関	・活動内で実施された、シーニックカフェスタッフミーティングに、弟子屈町、釧路開発建設部から3名が参加し、積極的な意見交換を行った・9月1日~10日根室支庁内のスタンプ	はた。より、関係成関と建 携し、道路景観の整備に向けた取組を行った。 ・次年度以降も、他の行政 機関等と連携をとりながら、 実施したい。	KU-1
や、魅力ある4 エリアをつな ぎ・整えること による、競争力 のある地域 (ルート)づくり		①HP・各種広報誌等による 情報提供	ルートHPを活用した全国の一般 ユーザーとの双方向交流	通年	釧路開発建設部	・地域住民がライターとなり、情報発信しているHPに釧路開発建設部の3名がライター登録して、旬な情報を提供した・各行政機関担当者にライター登録をお願いし、旬な情報を提供できる体制づくりが必要である		KU-3
<整える・つな ぐ>	4)各種情報を 伝える・蓄える	②観光案内施設等による情 報提供	シーニックカフェルート連携実施 (地域のおもてなし拠点づくり)へ の参加	平成21年5月11 日、7月13日 9月1日~10日、9 月2日~26日、10 月8日、12月9日	行連全機関	・活動内で実施された、シーニックカフェスタッフミーティングに、弟子屈町、釧路開発建設部から3名が参加し、積極的な意見交換を行った・9月1日~10日根室支庁内のスタンプラリーキャンペーンにて、カフェスタンブラリーを掲示・オータムフェスタのポスター掲示		KU-1
		③各種情報の蓄積(アーカイ ブづくり)	ルートHPを活用した全国の一般 ユーザーとの双方向交流	通年	釧路開発建設部	・地域住民がライターとなり、情報発信しているHPに釧路開発建設部の3名がライター登録して、旬な情報を提供した・各行政機関担当者にライター登録をお願いし、旬な情報を提供できる体制づくりが必要である		KU-3

ルート(エリア) 運	営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	平成21年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
	1) 自然と共に 生きる意識を育 てる	①来訪者(観光客)へのイン タープリテーション	シーニックカフェルート連携実施 (地域のおもてなし拠点づくり)へ の参加	平成21年5月11 日、7月13日 9月1日~10日、9 月2日~26日、10 月8日、12月9日	行連全機関		シーニックカフェルート連携実施におけるカフェミーティング等に参加した。今年はルート独自のイベントが開催され、連携した活動ができた。 ・次年度以降も、他の行政機関と連携をとりながら、実施し	KU-1
	2) 自然を保全・ 活用する仕組 みを創る	①自然を保護・育成する仕組みをつくる	シーニックカフェルート連携実施 (地域のおもてなし拠点づくり)へ の参加		行連全機関	・活動内で実施された、シーニックカフェスタッフミーティングに、弟子屈町、釧路開発建設部から3名が参加し、積極的な意見交換を行った・9月1日~10日根室支庁内のスタンプラリーキャンペーンにて、カフェスタンブラリーを掲示・オータムフェスタのポスター掲示	<i>t-</i> [\].	KU-1
3 地域内資源循環の実現によ			既存植樹活動への協力	平成21年6月1日	弟子屈町、根釧 西部森林管理 署、釧路支庁、釧 路開発建設部	動への参加協力において、釧路開発建 、釧 設部などが参加し、関係自治体と活動		-
る、持続可能 な地域(ルート)づくり く創る・育てる		①コミュニティビジネスを育て る	シーニックカフェルート連携実施 (地域のおもてなし拠点づくり)へ の参加	平成21年5月11 日、7月13日 9月1日~10日、9 月2日~26日、10 月8日、12月9日	行連全機関	・活動内で実施された、シーニックカフェスタッフミーティングに、弟子屈町、釧路開発建設部から3名が参加し、積極的な意見交換を行った・9月1日~10日根室支庁内のスタンプラリーキャンペーンにて、カフェスタンプラリーを掲示・オータムフェスタのポスター掲示		KU-1
	3)循環型社会 のビジネスモデ ルを育てる	ジネスモデ	シーニックカフェルート連携実施 (地域のおもてなし拠点づくり)へ の参加		行連全機関	・活動内で実施された、シーニックカフェスタッフミーティングに、弟子屈町、釧路開発建設部から3名が参加し、積極的な意見交換を行った・9月1日~10日根室支庁内のスタンプラリーキャンペーンにて、カフェスタンプラリーを掲示・オータムフェスタのポスター掲示		KU-1
			ルートHPを活用した全国の一般 ユーザーとの双方向交流	通年	釧路開発建設部	・地域住民がライターとなり、情報発信しているHPに釧路開発建設部の3名がライター登録して、旬な情報を提供した・各行政機関担当者にライター登録をお願いし、旬な情報を提供できる体制づくりが必要である		KU-3

5. 平成20年度活動報告への助言に対する状況報告

ルート名称:釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

ルート名称:釧路湿原・阿寒・摩周シ	ーニックバイウェイ	報告者:ルート運営代表者会議 会長 桐木茂雄	報告年月:2010/3/31
平成20年度活動報告への助言		平成21年度 状況報告	備考
人材育成の充実、ルート活動	2010」でのシーニックカフェブースでの設置やパンフレット類の配布に係の×クイズ等、楽しく遊びながら、シめ、まだまだ知名度不足を認識する 〇人材育成の充実 「シーニックカフェルート連携実施」 催している。前述した「オータムフェ繋がっているものと把握している。活動を実施しており、活動メンバー 〇ルート活動の基盤強化 指定ルートに認定されてから3年 年年度初めには、推進プロジェクト	ベントである「オータムフェスタ2009」を開催、「摩周ウィンターフェスでのカフェグルメの販売など、地域への浸透を意識し、従来の制度パロまらない活動を実施した。特に「オータムフェスタ2009」では、シーニックバイウェイについて知る機会を設けた。来訪者、地域住民でしたが多く、これからも周知に繋がる機会を積極的に設けたい。 では、参加4店舗のスタッフが参加するカフェミーティングを定期的にスタ2009」は、カフェスタッフが提案したものであり、着実に人材育成だが現状では、活動団体やシーニックカフェなど限られたメンバーのの裾野を拡げ、更なる人材育成を行う必要があると認識している。 目を迎えるが、徐々に活動の基盤強化に繋がっていると感じている。を決め、担当部会や担当者を決め活動を行っている(平成21年度はジェクトも多いが、毎年着実に推進している。	ネル ツク 含 開 に 中で 毎

平成20年度活動報告への助言	平成21年度 状況報告	備考
の持続的推進やブランドの形	〇人材育成の充実 異動等で人が変わるときに、新任者だけでなく、前任者も活動に引き込み、活動の継続性及び活動への 理解度を深めている。	

報告者:釧路開発建設部

報告年月:2010/3/31